

科目区分	クラスター共通基礎科目		
授業科目名	生命科学研究概論		
担当者名	学務委員長	配当年次	1年次
単位数	2単位(必修)		
授業形態	Web Class	実施場所	—
開講期間	2023年4月下旬頃から2023年12月31日まで		
開講曜日・時間	—		
授業の概要・到達目標			
<p>生命科学研究において用いられている解析技術について、主要な原理・理論を理解するとともに実験手法の医科学への応用を習得し、実践することを目標とする。</p>			
授業計画			
	講義題目 (講義内容)	担当教員	講座名
1	本学における院生の研究倫理教育計画 -eAPRIN e-learningプログラム (CITI Japan)-	—	—
2	医科学研究のためのコンピュータ活用法 -コンピュータの原理・応用・セキュリティ-	片平 昌幸	医療情報学
3	生命科学研究における文献検索法	久場 敬司 (非常勤)	分子機能学・代謝機能学
4	実験ノートの作成法 -わかりやすく詳細なノートのつけ方-	齋藤 康太	情報制御学・実験治療学
5	実験室の安全確保と廃棄物の処理	岩田 吉弘	教育文化学部
6	バイオサイエンス教育・研究サポートセンターの 有効利用法	海老原 敬	バイオサイエンス教育・研究サポートセンター長
7	放射線業務従事者になるにあたり -放射性同位元素について-	和田 優貴	放射線医学
8	動物実験概論Ⅰ(法・倫理・申請手続きなど)	関 信輔	動物実験部門
9	動物実験概論Ⅱ(研究手法など)	石井 聡	生体防御学
10	免疫染色法の原理と適用例	吉田 誠	器官病態学
11	生体試料を用いた研究の進め方	三浦 昌朋	薬物動態学
12	知的財産・管理について	刈屋 佑美	産学連携推進機構 知的財産部門
13	生命科学研究と産学連携・特許	若山 俊輔 (非常勤)	(永島国際特許事務所)
14	責任ある研究行為 -ゴールから考える研究計画-	鈴木 良地	形態解析学・器官構造学
15	ラボでの無菌操作の基本	栗山 正	分子生化学
成績の評価方法・基準			
成績の評価は、提出したレポートの内容を考慮して行う。			
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)			
学務委員長, gakumu-in@jimu.akita-u.ac.jp			
その他特記事項			
履修に関する情報: Web Classにより、講義を各自視聴してください。視聴期間: 4月下旬頃~12月31日 教科書・参考文献: 特になし 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			